



『ピンチのときこそ相手の気持ちを読む力が育つ』

青柳 美津子

子供たちの友人関係を見ていると、その変化の早さに驚かされます。昨日までは親友だった二人が、今日は話もせずにごり合っていると思えば、翌日にはまた笑い合っている。

そんな子供たちを見ていると重松清著『きみの友だち』（新潮文庫）の中にある「友達は、いつも同じ形でいてくれるとは限らない」という言葉を思い出します。物語では、病気や不安、思い込みのせいで人と距離をとってしまったり、逆に一歩踏み出すことで世界が広がったりする子供たちが描かれています。特に、自分のペースを大事にしながら少しずつ友達との距離を縮めていく主人公の姿は、学校で出会う子供たちそのものです。「みんな仲良く」の一言では片づけられない、一人一人の「気持ちの事情」があるのだと思います。

もう一冊、ラッセル・E・エリクソン著『火曜日のごちそうはヒキガエル』（評論社）では、主人公ウォートンがミミズクに捕まり「火曜日のごちそうにされそうになる」という、ブラックユーモア溢れる状況から物語が始まります。食べられそうになりながら、ウォートンはミミズクにお礼を言ったり、褒めたり、知恵を絞ったり……。まさかの「捕まっているのにミミズクを励ます」という離れわざまで披露します。

「火曜日のごちそうにされそうになる」という危機の中で、ミミズクとの知恵比べや駆け引きを通して、新しい関係を作っていきます。さすがに学校で「ごちそうにされる」という心配はありませんが、トラブルや誤解の中でこそ、子供たちは相手の気持ちを知り、自分の言葉を選び、関係を築いていくものです。

「ピンチのときこそ相手の気持ちを読む力が育つ」というところは、子供たちの毎日とそっくりです。

学校では、ささいな言い争いや気持ちのすれ違いが起こることがあります。本人にとっては大事件でも、大人から見ると「なるほど、今日はウォートンの日だな」ということもしばしば。でも、その小さな「火曜日のごちそう事件」を通して、子供たちは相手の気持ちを想像したり、自分の言葉の選び方を工夫したりしています。子供たちは、友達との間で起こる様々な出来事を「経験値」として吸収し、気づけばウォートンのように、ちょっとやそっとのトラブルには動じない知恵を身に付けていきます。とはいえ、学校から帰宅後、家で元気ないなあ、と感じる日もあるかと思います。お子様が「今日、友達とケンカした・・・」としょんぼりしていたら「それは成長の日だな」と受け止めていただいて、話を聞いてあげてください。

友達づき合いは「上手にできる」ことが目的ではなく、試行錯誤しながら「自分らしい関わり方」を身に付けていくことです。ときには泣いたり拗ねたりしてしまうことがありますが、それも大切な学びです。子供たち一人一人が、自分らしい「友達のかたち」を見つけていけるよう、学校でも丁寧に見ていきます。これからも保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、子供たちを支える学校づくりをすすめてまいります。どうぞ引き続き、本校の教育活動にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

12月・1月初めの予定

日(曜)	行 事 (該当学年)	ぱれっと
1(月)	朝会	1・4・6
2(火)	B 時程5時間授業	2・3・5
3(水)		2・3・5
4(木)	補習	1・4・6
5(金)	体育朝会	2・3・5
6(土)		
7(日)		
8(月)	朝会 安全指導	1・4・6
9(火)	補習	2・3・5
10(水)	オーケストラ教室6年 委員会5h	1・4・6
11(木)	集会 学芸会リハーサル 特別時程5時間授業1～5年 前日準備6年(6h)	なし
12(金)	学芸会児童鑑賞日 特別時程5時間授業1～5年 前日準備6年(6h)	なし
13(土)	学芸会保護者鑑賞日 特別時程5時間	なし
14(日)		
15(月)	振替休業日	
16(火)	朝会 短縄月間開始 補習 十中訪問 6年(13:50～)	2・3・5
17(水)		2・3・5
18(木)	B時程6時間授業 縦割り班活動(5h)	1・4・6
19(金)	音楽朝会 避難訓練	2・3・5
20(土)		
21(日)		
22(月)	社会科見学 5年	1・4・6
23(火)	5 時間授業	2・3・5
24(水)	あだちからの日 給食終了	なし
25(木)	冬休み前朝会 3時間授業	なし
26(金)	冬季休業日始	なし
27(土)		

12月	行 事	ぱれっと
28(日)		
29(月)		
30(火)		
31(水)		

1 月	行 事	ぱれっと
5(月)	閉校日	
6(火)	閉校日	
7(水)	冬季休業終	なし
8(木)	朝会 授業再開 4時間授業	なし
9(金)	給食開始 安全指導 書き初め会 5・6年	なし

※ 予定は変更になる場合があります。

冬休みについて

今年の冬休みは土日を含め13日間です。
長期休業に入るにあたり、保護者の皆様にお願
いがあります。今後、配布する「冬休みの生活に
ついて」にはより詳しく記載していますが、特に次
の4点について、お子様とご確認ください。

- ①交通安全のルールを守る。
(「信号を守る」、「安全を確認してから横断歩道
を渡る」等)
- ②お子様の外出時は、「誰と、どこへ、何をしに、
何時に帰るのか」を確認する。
(夕焼けチャイム 16 時)
- ③子供の持ち物やお金について把握する。
- ④生活リズムを整える。

子供たちの安全、健康のためにも、ご協力の
ほどよろしく願い致します。冬休み明け、また
元気な子供たちと会うことができるのを、教職員
一同楽しみに待っています。

3年生 社会科見学

11月13日（木）に社会科見学で、足立市場・足立郷土博物館・六町駅の近くにある小松菜農園を見学してきました。今回の社会科見学では、食べ物がどのように売られたり届けられたりしているのか、地域にはどんな歴史があるのか、足立区で有名な小松菜はどのように収穫されているのかを、実際に見て・聞いて・体験しながら学ぶことができました。子どもたちはそれぞれの場所で感じた「わかったこと」「気付いたこと」「思ったこと」を一生懸命記録し、学習への意欲をさらに高め、学びのある社会科見学にすることができました。



5年生 那須甲子自然教室

10月29・30・31日の3日間、那須甲子自然教室に行って参りました。

国立那須甲子青少年自然の家で室内オリエンテーリングやキャンプファイヤー、焼き板づくり体験に取り組みました。最終日は那須どうぶつ王国に行き、動物と触れ合うなど、様々な体験をしました。

那須甲子自然教室を通して、那須の豊かな自然に親しむとともに、友達とのつながりを深め、協調性を育む貴重な時間となりました。

今回の宿泊行事は「自律」「協力」「自主性」をもとに一人ひとりがめあてを立て、生活しました。自分で考えて自主的に活動に取り組むことができました。また、施設の方々やバスの運転手さんからも「あいさつができて立派ですね」とお褒めの言葉をいただき、島根小の良さを外部の方に伝えることができました。今回、身に付いた力をこれからの生活に生かし、さらなる成長、活躍に期待しています。



